

《まあくん工房オリジナル》ちびベアの作り方

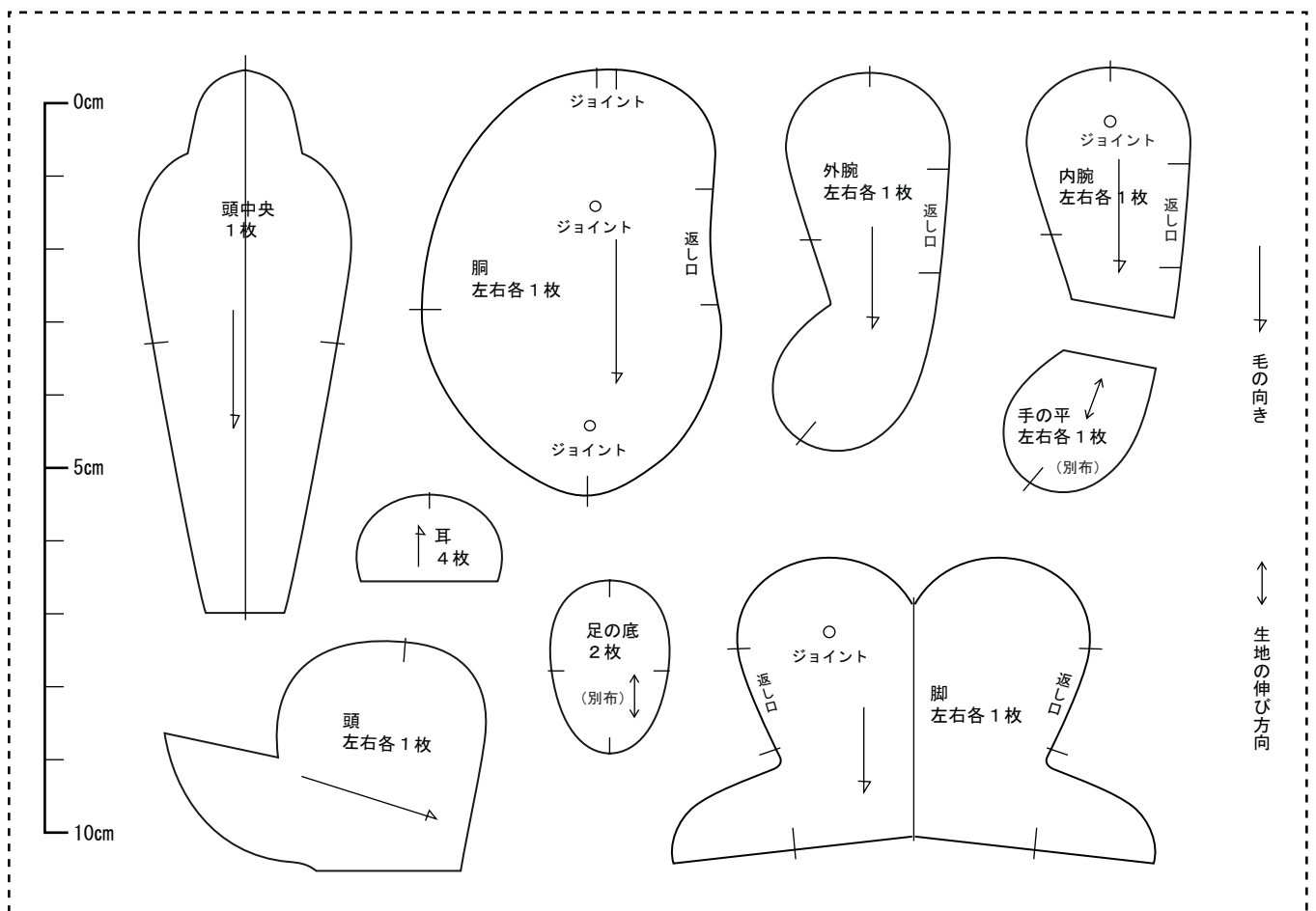
☆完成写真☆



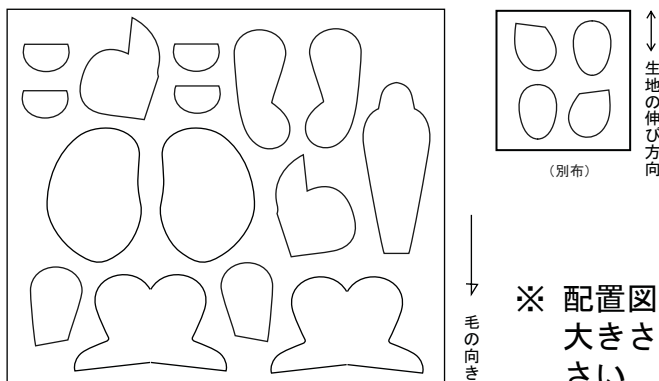
サイズ：座高 約8.5cm

材料：アクリルショートシープ(適量)、コットン(適量)、
ハードボードジョイント15mm 1組、12mm 4組、黒
パールビーズ 4mm 2個、刺繍糸(適量)
道具：ぬいぐるみ用の針、鉗子、ピンセット、カッター
キー、目打ち、ハサミ

● 型紙(原寸大)

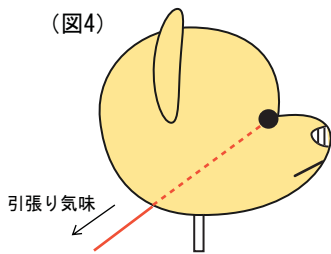
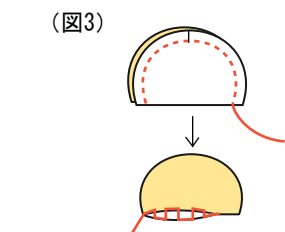
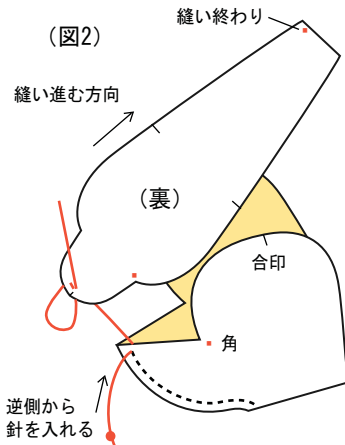
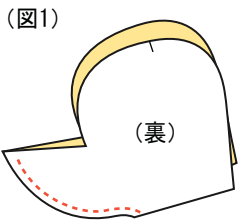


● 配置図

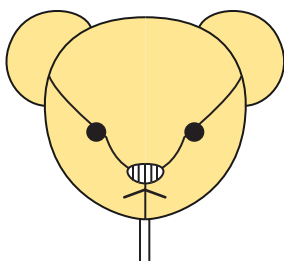


※ 配置図はあくまでも一例です。素材の質や大きさに合わせて自由に配置を変えてください。

● 作り方



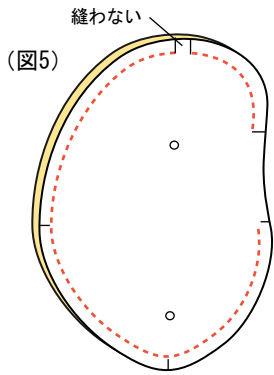
☆頭の完成☆



- ① 型紙をダウンロードし、原寸大にして厚手の用紙にプリントアウトします。
- ② 型紙を切り抜き、布に型を写します(配置図参照)。
(注) 頭、胴、腕、手の平は、左右(反転)各1枚、耳は同じ物が4枚、脚と足の裏は同じ物が2枚必要です。
合印とジョイントの位置も、忘れずに写してください。
- ③ 5mmほどの縫い代を足して、布を切り出してください。
全てのパーツが揃っているか、必ず確認してくださいね。
- ④ それでは、頭から縫い始めます(半返し縫い)。
まず鼻先からあごまでを縫い(図1)、次に鼻先に針を通しおでこに向かって、縫い進めます。縫い始めはしっかりと返し針をして(図2)縫い止め、角と合印の個所がきちんと合うよう針を入れてください。
反対側も同じようにして縫います。
- ⑤ 縫いあがった頭を鉗子を使って表に返し、化繊綿を鼻先からしっかりと詰めます。
詰め終わったら、15mmのハードボードにピンを通して詰め口に入れ込み、丈夫な糸で詰め口を縫い縮めます。
- ⑥ 次に耳を縫います。
中表に合わせて縫った耳を表に返したら、返し口の縫い代を中に折り込んで、コの字綴じで縫い綴じます(図3)。
- ⑦ 耳を左右対称になるように縫い付けます。
- ⑧ 縫い易いように先に鼻先の毛をカットしてから、刺繍糸で鼻を刺繍します。
- ⑨ 続けて口を刺繍します。縫い終わった糸は、目立たないところで、しっかりと返し縫いをして始末します。
- ⑩ 最後に目を縫い付けて頭は完成です。少し窪ませるくらいしっかりと縫い付けると、表情が出ます(図4)。

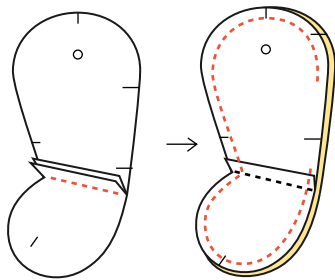


頭が出来上がったら、全工程の半分以上は完成です♪
なるだけ早く体を作ってあげましょう (^o^)/



(図5)

- ⑪ 次は胴体です。
 ジョイントピンを差し込む部分と返し口を残して、中表に胴体を縫い合わせます(図5)。
 腕と脚用のジョイント位置に目打ちで穴を開けます。
 (注) 穴の大きさは、なんとかジョイントが通るくらいに。大きすぎると、位置がずれたり、結びがゆるくなってしまいます。



(図6)


- ⑫ 腕を縫います(図6)。
 まず最初に、内腕と手の平を縫い合わせ、縫い代を腕側に倒します。次に返し口を残して、外腕と中表に縫い合わせます。ジョイント位置に穴を開け、表に戻します。

- ⑬ 12mmのハードボードにピンを通し、腕側にセットします。ピンを胴体の穴に通して胴体側からハードボードで挟み、カッターキーを使って胴体と繋げます。
 (注) 左右を間違えないよう、注意してね。

- ⑭ もう片方の腕も、同じように仕上げます。


- ⑮ 脚を縫います(図7)。
 まず最初に中表に半分に折り、返し口を残して縫い合わせます。次に、合印を合わせて、足の裏を縫い付けます。縫いにくいときは、脚の後ろ位置に少し切れ込みを入れてみてください。

- ⑯ ジョイント位置に穴を開け、表に戻します。
 腕と同じように、左右の脚を胴体と繋げます。

 頭こまできたら、もう仕上がったも同然。
 頑張りましょう(〇〇)G

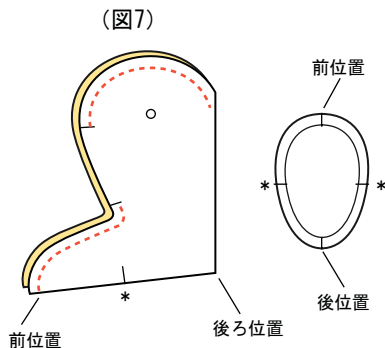
- ⑰ 腕と脚に化繊綿を詰め、詰め口を縫い綴じます。

- ⑱ 頭と胴体を繋げ、胴体に化繊綿を詰めます。
 (重量感をもたせたいときは、お腹部分にペレットを詰めます。)
 最後に、詰め口をコの字綴じで縫い綴じたら、出来上がりです。

 作り方はかなり簡略化しています。わかりづらいところや質問があったら《まあくん工房》までメールしてね。



markun@markunkobo.com



☆後ろから見たところ☆

